

2024年度金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)  
第2期募集 入学試験問題

( 1枚のうち 1枚目)

専攻名	経済学専攻	選抜区分	一般・外国人・社会人
試験科目	経営学		

問題1および問題2のすべてについて解答しなさい。問題1および問題2につきそれぞれ1枚の解答用紙を使用し、解答用紙には問題番号を明記すること。

問題1

- (1) 「人間関係論」および「動機付け－衛生理論」について、それぞれの内容を述べなさい。
- (2) この二つの理論を比較して、どのような違い、および、理論的發展があったかを論じなさい。

問題2

- (1) 代表的な経営戦略論の1つに、アンゾフの成長戦略論がある。アンゾフは、企業が戦略的な意思決定をする中で、製品・市場という基準のもと、企業が選択すべき事業領域とその戦略を4つのマトリクスで示した。このうちの1つ「市場浸透戦略」について説明しなさい。
- (2) 4つのマトリクスの1つに「多角化戦略」がある。企業がこの戦略を採用する際のリスクとベネフィットについて、あなたの考えを述べなさい。

2024 年度 2 期金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）

学力検査問題解答例・出題意図

専攻名 経済学専攻 選抜区分 一般・外国人

科目名 経営学 記載者氏名 金間大介、齋藤毅

解答例又は出題意図

【別紙の添付又はデータによる提出の場合は、その旨を記載願います。】

問題 1 は、経営学の一分野である人間関係論や動機付け理論に関する基礎知識の有無と基礎的分析能力を問う問題である。(1) は、経営学を学ぶうえで必要な基本概念の理解力を問う問題である。(2) は、基礎知識に基づいて経営学的な研究課題を論理的かつ独創的に考察することができるかを問う問題である。

問題 2 は、代表的な経営戦略論の 1 つである「アンゾフのマトリクス (成長ベクトルモデル)」の基礎的な知識の有無と思考力を問う問題である。(1) は、その中でも特に基礎にあたる「市場浸透戦略」の基本概念を問う問題である。(2) は、「多角化戦略」について、プラスとマイナスの両面から客観的・俯瞰的に思考できるかを問う問題である。